

オーティーエスの新たな取り組みとして昨年2022年10月より本格稼働となった、デジタルテキスタイルプリントサーブス【O-Perspective】。展示会への出展やランディングページの設置等で当サービスの開始についてはすでにご案内してきました。この事業の拠点である和光センターも稼働開始から半年ほど経過し、製品の納品も本格的にスタートしています。またプリンタのメジャーアップデートによって機能面も大幅に改良されたため、今回改めて【O-Perspective】で何が実現できるのか、どんな価値をお客様に提供できるのかについて、5つのトピックに絞ってご紹介したいと思います。

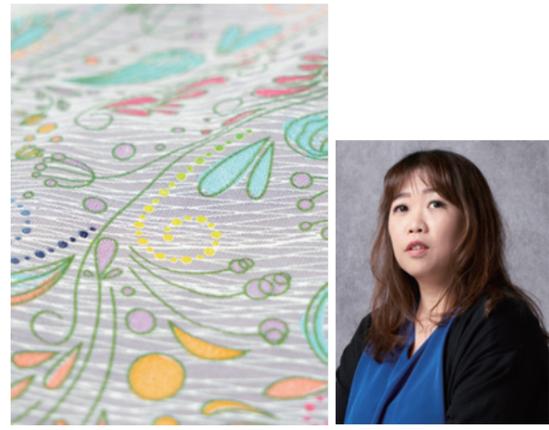
小

ロット生産は当サービスの大きな特徴の一つとなります。一反から注文可能なため、必要な分だけ生地を生産することが可能となりました。少量生産が可能になったことで、小ロットの商品展開が低リスクで可能となり、また売れ行きに合わせた小刻みな増産も低コストで実現します。

これまで小ロットの生地生産を採算ベースに乗せるのは難しいと言われてきましたが、それを実現可能としたのが今回導入したプリンタ「PrestoMAX」になります。これまで生地プリントには時間と手間がかかる前処理と後処理（蒸し・水洗い・乾燥）が必要だったためどうしても、多ロットの注文でない利益が出しにくい業態となっていました。しかし、PrestoMAXではこの工程がプリンタ内で全て完結するため印刷の時間を大幅に短縮できるようになり収益化のハードルを大きく下げることができました。

短

納期で商品をお届けできるのも大きなメリットの一つとなります。前述した通りプリントスピードの大幅な改良により受注後一週間程度で商品のお届けが可能となりました。小ロットと短納期が実現したことで、



(左) コストの問題はあるが3D立体プリントも生産可能
(右) オーティーエス初の女性センター長 北野 麗夏女士



新規プリント事業 実現できる5つの事 【O-Perspective】

1. プリント事業のために新たに開かれた和光センター（埼玉県和光市）
2. kornit digital社製「PrestoMAX」高品質な顔料プリントが低い環境負荷で実現可能
3. 発色が抜群だけでなく高い耐光堅牢度を実現する最新のインク
4. 展示会「NEW ENERGY」の様子
5. 文化服装大学の学生とのコラボ企画で実現したオリジナルバッグ

高

品質なプリントを提供する事ができるのも大きなアドバンテージとなっており、DTF印刷（生地への直接プリント）としては最高レベルの耐洗濯性、耐摩擦性を持つ最新顔料インクを使用しています。色乗りと発色が良いため、生地の風合いを損ねることなくプリントが可能となっており、またこれまでは難しかった合成皮革・麻・シルク・ナイロンといった素材へもプリントが可能となっています。これまでのインクジェットプリント生地では実現が難しかった製品の開発も可能となり、アパレル製品だけではなく、雑貨や家具といった分野でも需要を見込んでいます。

白

インクでのプリントが今回のプリンタアップデートによってできるようになり、濃色の生地に対しても白を表現することができるようになりました。これまでのインクジェットでは細かな表現が難しかったり、大量のインクを乗せるためにどうしても生地がゴワついてしまったりしましたが、PrestoMAXでは従来のプリンタと比べて生地の風合いを維持したまま、白を表現することが出来ます。また下地として白を塗りにカラーを重ねることで、濃色生地に対しても色鮮やかな表現が可能となっています。

製

品化までのハンドリングも営業チームがサポートいたします。コロナ不況も一段落し、経済活動が活発化する中、国内外問わず縫製工場のキャパを取り合うような状況となっています。オーティーエスでは縫製会社と連携し、小ロットから製品化可能なフローをハンドリングまで含めて提供することが出来ます。またライセンス商品のOEM生産で発生する審査や申請など様々な手続きも代行することが可能となっています。

【O-Perspective】がローンチしたこと

で、オーティーエスでは生地生産から製品化、そして保管や発送といった物流業務までワンストップで提供できるようになりました。

編集後記

物流とは全く違う別分野の新規事業で、まさにゼロからのスタートでしたが、習熟度も日々レベルアップしており、今後の展開が非常に楽しみになりました。また現場では大きな機械が常に稼働しており、物流の現場とはまた違った活気を感じることができました。

